

委 員 会 報 告

- 総務常任委員会
- 文教厚生常任委員会
- 建設経済常任委員会
- 特別委員会

各常任委員会等では、9月定例会で付託になった議案・陳情について審査を行いました。

総務常任委員会

(吉村幸治委員長)

☆市税条例の一部改正について

問 改正の内容はどのようなものか。

答 年金からの市税徴収者が市外に転出した場合、今まで普通徴収に変更していたが、今後は年金からの特別徴収が継続されることなどの改正である。

☆平成25年度曾於市一般会計予算の補正(所管分)

問 パークゴルフ場・フラワーパーク等整備事業の中止に伴う跡地利用検討委員会(30人) 出会謝礼金等37万円が今回の補正にあるが、すでに市報その9月号では公募している。現在、何人の応募があるのか。

答 パークゴルフ場・フラワーパーク等整備事業の中止に伴う跡地利用検討委員会(30人) 出会謝礼金等37万円が今回の補正にあるが、すでに市報その9月号では公募している。現在、何人の応募があるのか。



期待がよせられていたパークゴルフ場・フラワーパーク

答 現在15人の応募がある。(9月17日現在)

問 検討委員会を作ることは反対しないが、市長によると26年3月で減額補正をするということであるが、議会としては当然25年度の予算はまだ執行中であることを確認できるか。

答 年度途中であり、執行中である。

問 議会との関係では、25年度の予算の中には24年度の繰越で土地を買って、25年度にその土地を整備するというところで議会は議決している。まず、この検討委員会で議論する前に、議会との関係では、25年でこの関連予算を減額補正してから新しく予算を提出すべきであり、この補正予算の提出の手順がおかしいのであって、内容がおかしいということ

ではない。どう思うか。

答 減額する方向で検討していく。

問 弥五郎伝説の里の照明灯はどういう形で設置するのか。

答 ジョギングロード等を利用される市民や観光客の方が夜、暗いということ、防犯や安全性に配慮して、ジョギングロードの周辺等に照明灯を設置す



照明灯設置が待たれる弥五郎伝説の里

るもので、多目的広場周辺の約500mのジョギングロードに15基から20基、曾於消防署からの連絡通路に2基、道の駅の駐車場に2基、弥五郎銅像のライトアップとして4基を計画しており、照明灯についてはLED等を含めて検討していきたい。

文教厚生常任委員会

(大川内富男委員長)

☆曾於市子ども・子育て会議条例の制定について

①質の高い幼児期の学校教育・保育の総合的な提供
②保育の量的拡大・確保、教育・保育の質の改善



みんなで大切に育てる曾於っ子

③地域の子ども・子育て支援の充実を図ること等の課題に対して、地域のニーズに基づき計画を策定し給付・事業を実施することを目的として制定するものであります。また、子ども・子育て会議は学識経験者を含め10人以内の委員をもって組織され、市長が任命します。委員の任期は2年と

なります。

問 子育てに関する現状は。

答 市外保育所に市内の子ども約100人の入所があるのに対して、市外からの受け入れは約50人であり、待機児童はゼロである。しかし、必ずしも希望する保育所に入所できているとは言えない状況である。

☆曾於市曾於高等学校総合支援対策事業実施条例の制定について

本案は、平成26年4月1日に開校予定の曾於高等学校の在校生及び学校に対して、中学校スクールバス活用事業、制服等購入補助事業、遠距離通学補助事業、資格取得費補助事業及び大学等進学祝金贈呈事業等、市独自に総合的な支援策を実施し、生徒の確保及び同

校の充実活性化を図るために制定するものであります。

財産の無償譲渡について(旧南之郷中学校)

問 財産の無償譲渡の内容は。

答 旧南之郷中学校の建物(総面積1710㎡)を、社会福祉法人南之郷(みなみのさと)に無償譲渡するものである。

なお、指定用途に供すべき期間は建物の耐用年数を考慮して20年とする予定である。

☆平成25年度一般会計予算の補正(所管分)

問 地域自殺対策緊急強化事業は。

答 自殺を防ぐため地域の見守り体制を充実させ、一人きりにさせないことが重要であ



光神小学校の改修部

り、将来的には24時間体制での相談窓口の設置も必要である。

問 財部温泉健康センター管理費643万3千円は。

答 平成5年8月に購入し、走行距離36万kmに達し老朽化が進んだ送迎用マイクロバスを更新する費用である。

問 道徳教育支援事業費63万円は。

答 文部科学省の公募

に曾於市が応募し指定を受け実施する事業であり、旧町単位で1校ずつ拠点校を設けた後、市内全校、地域、家庭で取り組む事業である。

問 小学校管理費52万2千円の増額は。

答 安全点検の際に光神小学校の屋根部分の外壁モルタルの落下が確認されたため、この修繕に要する費用が主なものである。

建設経済委員会

(山下 諭委員長)

所管事務調査

曾於市内にある県出先機関の研修調査

(平成25年7月24日)

(調査事項)

○肉用牛改良研究所

当研究所は、種雄牛造成による鹿児島県和牛の銘柄確立を目指すものである。その為、特色ある系統の種雄牛、産肉能力の高い種雄牛、繁殖性に優れた種雄牛の造成維持を研究している。現在、供用種雄牛24



肉用牛改良研究所における種雄牛研修

頭、待機種雄牛30頭、計54頭を飼養し、全て県内産で、うち曾於市内産は9頭である。研究内容の説明後、全ての施設を見学した。

○畑かんセンター

旧曾於郡内には、曾於東部の3013ha、曾於南部の4000ha、曾於北部2052ha、の3地区で畑地かんがい事業が行われており、本市の事業費は国・県

合わせて2290億円と莫大な金額である。これに市の負担もある。事業費については長期で

速効性を期待する面、県も負担が大きいので水利用で畑作目の適地適期作付、適確管理の指導について同センターの役割は大きい。

○曾於市内県道の改良状況

県の組織再編に伴い、大隅半島の県の出先機関は鹿屋市に集約されて大隅地域振興局となり、本市からは遠距離となったので要望の機会等が議会としても疎遠になっている。当日は局より土木建築課長等

が出席の上、曾於市内県道の現況や25年度整備箇所の説明を受ける。その後、各委員よりそれぞれ

の要望も行う。やはり、担当者に地元

☆平成25年度曾於市一般会計予算の補正(所管分)

問 かごしま園芸産地整備事業とは。

答 JAそお鹿児島が県補助事業場により事業費2億1816万円で大隅町月野に予

冷施設(鉄骨平屋建727㎡(150トン収納))を建設し、フオークリフト2台を購入する。さらに市単独補助金(1461万1千円)によりネスティングラック300個、パレット300枚を購入するものである。

問 鶏肉鶏卵生産効率化事業とは。

答 南九州エッグシテム(株)末吉町深川畝ヶ山農場に、県補助1/2で25年度ウインドウレス鶏舎を26年度に内部施設の改造を行うもので2カ年の事業費を

12億1533万3千円と計画している。

今回鶏舎の飼養面積は3棟で6000㎡、年間生産量約8160トン(48万羽)を見込んでいる。

問 資源リサイクル畜産環境整備事業とは。

答 財部にある(有)環境ファームが、家畜排せ

つ物処理施設として尿処理施設(1日18㎡で、処理)を整備するもので、同会社は本年度中に堆肥発酵施設も増設する。26年度は周辺環境整備を実施する。施設を整備しても、現在の年間飼養頭数は変わらない。

意見 (有)環境ファーム

と近接の水ノ久保自治会の個人連名で「環境保全協定書」を、市及びサンキョーミート(株)立ち会いのもと締結している。

協定書を尊重するよ

う市及び(有)環境ファームに強く申し入れる。

問 牛肉豚肉ギフト券付地域商品券発行事業とは。

答 24年度も同様事業を行なっているが、牛肉豚肉の消費拡大が目的で、5千円の商品券をプレミアムがついて6千円の肉が買えるものである。

市内の商工会加盟店で取り扱う。事務は市の委託事業として商工会で行う。

☆平成25年度曾於市水道事業特別会計予算の補正

問 補正の内容は。

答 収益改善の為深川地区の漏水調査事務委託と減圧弁修繕及び、末吉の上町土地改良整理事業後の保留地の北東の一角480mに、新たに水道管を布設するものである。